



# たまな



# 市議会だより

- 平成21年度一般会計歳入歳出決算を否決
- 新庁舎建設に一般質問相次ぐ

題字：中山翔太くん  
(玉水小学校  
生徒会長6年)

☆ホームページのアクセスは、検索画面で   を入力してクリック！



玉名市議会 議長  
竹下 幸治

## 新年あいさつ

明けましておめでとうございます。

市民の皆様の市政に対する温かいご理解とご協力により、お陰をもちまして昨年も着実に市政発展への基礎を固めることができました。ここに新年を迎え、清新の気がみなぎるのを覚えます。

さて、現在の社会情勢は国際化、情報化、少子・高齢化

が急速に進展し、自治体を取り巻く環境も刻一刻と変化しております。それに伴い、行政需要は量・質とも複雑多様化を極め、誠に厳しいものがあります。本市においても、行財政改革を柱に、年々減少する人口の抑止策と定住化の促進、国際情勢により大きく揺らぐ農業問題への対応、少子高齢化対策と福祉施策の充実、地域経済浮揚策など、克服すべき多くの課題を抱える現状です。

そんな中、長年の悲願であつた九州新幹線・玉名バイパスの2大都市基盤の完成は、玉名新時代開幕の象徴であり、本市の歴史上かけがえのない出来事であります。しかし、この2つの大きな幹に、いかに枝を伸ばし、実をつけろか。本市の「大樹」としての成長は、今後の施策に大きくかかっており、これからのがんばりをめざしてまいります。

「議会の意思は、市民の意思」、「議会の決定は、市民の決定」。この基本理念のもと、我々は議会を活性化させ、より豊かな市民生活と、まちづくりを目指し、皆様方の負託に応え得るべく決意を新たにしております。

どうか本年も相変わらずご支援・ご協力を賜りますようお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。

また昨今、議会のあり方が非常に問われるようになります。

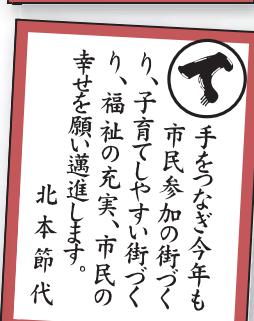
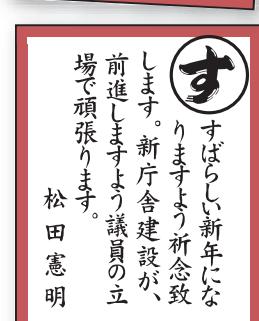
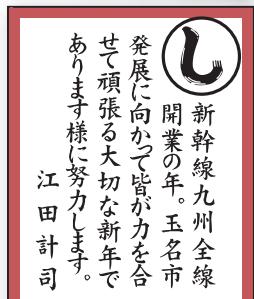
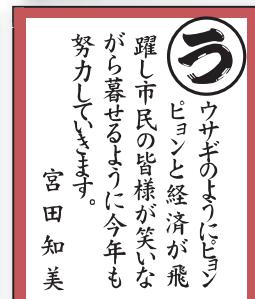
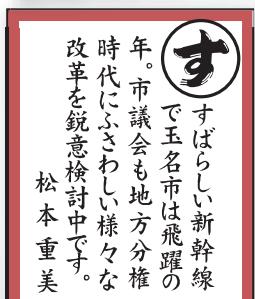
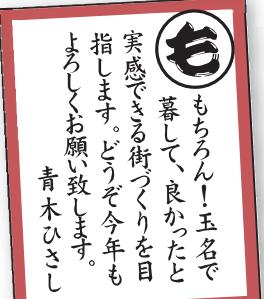
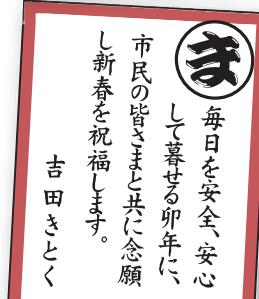
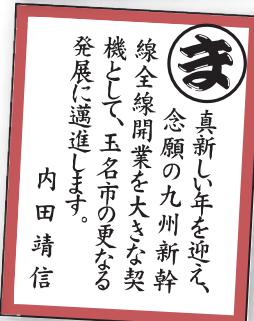
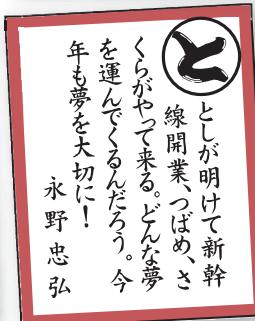
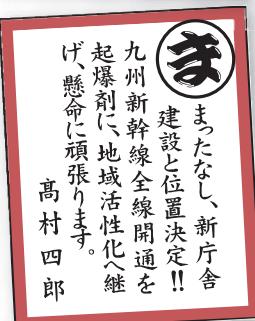
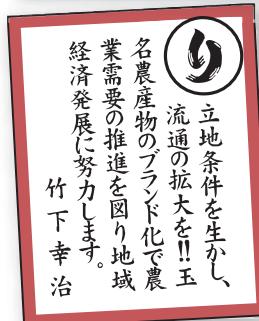
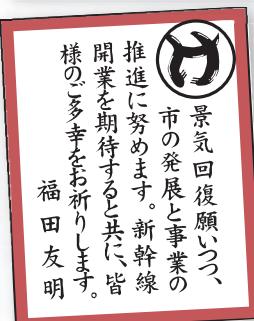
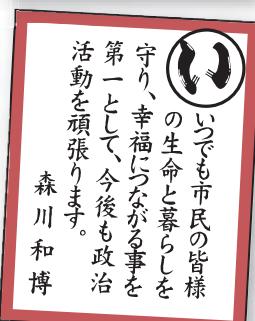
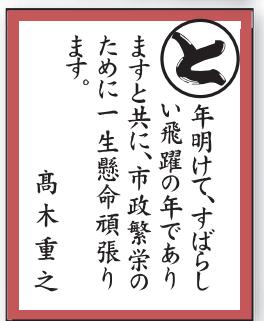
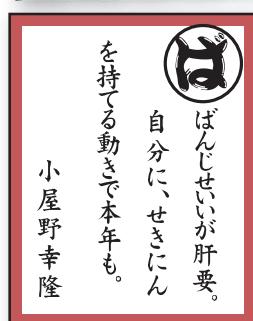
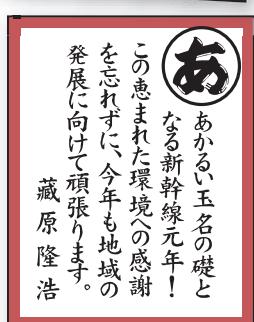
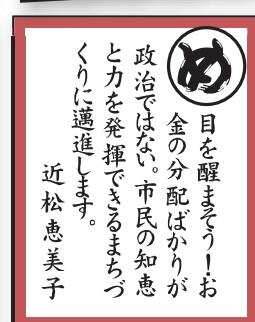
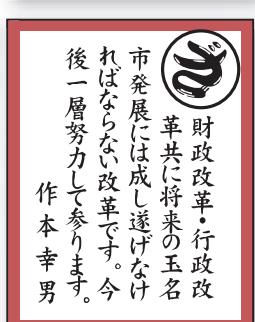
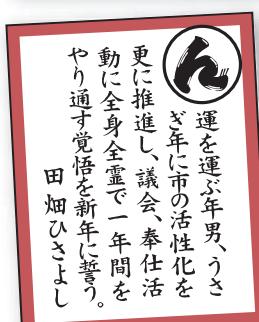
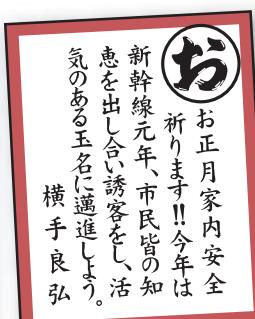
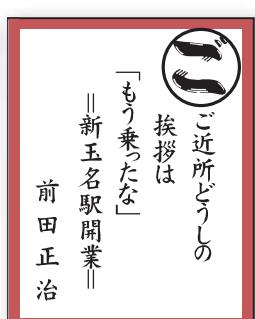
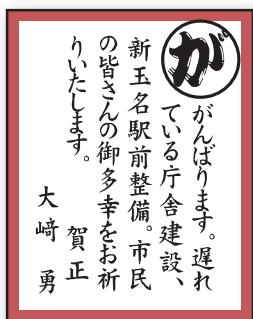
域振興の正念場であると認識しております。

した。一部の自治体における市長対議会といった「劇場型議会」の展開が、本来意図しない議会に対する偏った認識を生み、議会制民主主義の根幹を搖るがす事態となっています。こうした地方分権の危機的状況の中、改めて我々議員は議会の真の役割・意義を、行動を通じ率先して市民に示していくかねばなりません。

「市民の代表」として、議会が市の意思を決定しているという重責のもと、市民の声に耳を傾け、民意を具現化するため、鋭意たゆまぬ努力で市民第一の政策論争をせねばなりません。



## 市議会だより



# 12月定例議会

12月定例会は12月3日から12月17日まで開催され、意見書3件を含む23議案を可決した。任期付職員の採用条例制定は、賛成10、反対14で否決した。

一般会計補正予算については、歳入歳出それぞれ3億2千922万円を追加し、総額282億8千708万円となつた。

主な内容は

- 生活保護費 1億453万円
- 『赤ちゃんの駄』設置に関する経費44万1千円
- 新型インフルエンザ予防接種費3千131万2千円
- 地上デジタル放送受信施設等整備事業補助金2千590万円
- 中学校耐震診断業務委託料986万円
- また委員会へ付託されてい
- た平成21年度決算認定案12件のうち、一般会計決算案は賛成少数で否決した。
- 一般質問では14名の議員が登壇し、庁舎問題など活発な質問がかわされた。

## 一般会計 岁入歳出 3億2,922万6千円を追加

### 歳 入

地方交付税 <b>1億2,270万円</b>	国庫支出金 <b>2,325万8千円</b>	県支出金 <b>7,370万8千円</b>	繰入金 <b>183万8千円</b>
諸収入 <b>1億842万3千円</b>	分担金及び負担金 <b>▲870万1千円</b>	寄付金 <b>100万円</b>	市債 <b>700万円</b>

平成22年度一般会計補正予算・歳入歳出総額 **282億8,708万4千円**

議会費 <b>▲69万5千円</b>	総務費 <b>▲1,174万8千円</b>	民生費 <b>2億5,294万9千円</b>
衛生費 <b>5,740万1千円</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●公立玉名中央病院事業負担金 3,475万9千円</li> <li>●新型インフルエンザ予防接種費 3,131万2千円</li> </ul>	農林水産費 <b>▲217万6千円</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●6次産業推進事業に関する経費 94万6千円</li> </ul>	商工費 <b>2,113万6千円</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●地上デジタルテレビ放送受信施設等整備事業補助金 2,590万3千円</li> </ul>
土木費 <b>▲338万1千円</b> 災害復旧費 <b>▲244万8千円</b>	消防費 <b>204万6千円</b>	教育費 <b>1,614万2千円</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●幼稚園就園奨励費補助金 358万5千円</li> <li>●小学校耐震補強設計委託料 263万1千円</li> <li>●中学校耐震診断業務委託料 986万円</li> </ul>

### 請願・陳情審議結果

件 名	所管委員会	委員会結果	本会議最終結果
請第7号 公共交通機関への支援を含む総合的な交通体系の構築を求める意見書に関する請願	総務委員会	可決(全員一致)	可決(全会一致)
請第8号 「子ども・子育て新システムの基本制度要綱」に基づく保育制度に対し、現行保育制度の拡充を求める国への意見書提出を求める請願	文教厚生委員会	可決(全員一致)	可決(全会一致)
陳第7号 新庁舎の現地建設を求める陳情	新庁舎建設特別委員会	継続(全員一致)	継続(全会一致)
陳第8号 「所得税法第56条の廃止」を求める意見書提出に関する陳情	総務委員会	可決(全員一致)	可決(全会一致)
平成21年 陳第5号 暮らし支える行政サービスの拡充を求める意見書の提出に関する陳情	総務委員会	不採択(全員一致)	不採択(賛成少数)
平成21年 陳第6号 消費税に反対し、住民税をもとに戻し、社会保障の充実を求める意見書の提出に関する陳情	総務委員会	一部採択(全員一致)	不採択(賛成多数)

次の方の  
人権擁護委員  
候補者の推薦に  
同意しました。

米村博之  
木村總子  
村端勝洋

※次の意見書(案)を可決し、関係機関に送付しました。

○公共交通機関への支援を含む総合的な交通体系の構築を求める意見書

○「子ども・子育て新システムの基本制度要綱」に基づく保育制度に対し、現行保育制度の拡充を求める意見書

○所得税法第56条の廃止を求める意見書

# ここが聞きたい



質問に立った議員名(会派名)  
は次のとおりです。  
(質問順に記載)

ここに記載した質問と答弁は要約したものです。  
前回までの会議録は市民図書館  
及び玉名市ホームページ市議会  
サイトで閲覧できます。

## 一般質問

北本節代  
(市民クラブ)  
吉田きとく  
(自友クラブ)  
福田友明  
(市民クラブ)  
宮田知美  
(無会派・公明)  
福嶋讓治  
(蒼風会)  
前田正治  
(無会派・共産)  
松原隆浩  
(新生クラブ)  
永野重美  
(新生クラブ)  
近松恵弘  
(蒼風会)  
江田計司  
(蒼風会)

内田靖信  
(自友クラブ)  
田憲明  
(自友クラブ)  
青木ひさし  
(無会派・公明)  
松木

## 玉名市消防団の組織再編を問う



内田 靖信

**議員 平成22年4月の機構改革により、岱明、横島、天水の各総合支所にとっては最も重要な建設・経済課が廃止された。現在、岱明総合支所22名、横島総合支所18名、天水総合支所19名の職員配置で総務振興課、市民福祉課の2課体制で総合支所として最低限度の市民サービスが提供されている。市執行部より区長会等に対しても総合支所機能のあり方について説明があつてはいるが。**



松田 憲明

**副市長** 職員一人一人が知恵を出し合うことが大事であり、それを前向きに実行するための原動力となる人材の育成が大切であると認識している。

玉名市においては地域の過疎化や少子化などにより団員確保が困難になっている。現在の消防団員の充足率は、組織の再編について、さらに消防OB等を活用する機能別消防団員制度の導入についてうかがう。

**総務部長** 平成22年4月1日現在の充足率は、条例定数千712人に対し、実員千597人で93・3%。再編については、合併協定を踏まえ、地域の消防・防災力が損なわれることが無く、機能的な組織再編に向け、消防団に

地震、大型台風や火災などに対応すべく、地域防災の中核を担い、市民生活の多くの部分を見守っている消防団の重要性は高まっている。一方、

玉名市においては地域の過疎化や少子化などにより団員確保が困難になっている。現在の消防団員の充足率は、組織の再編について、さらに消防OB等を活用する機能別消防団員制度の導入についてうかがう。

消防団員制度の導入についてうかがう。

**教育長** 今後も、子どもたちの健全育成と豊かな心の醸成を図っていくために、学校、家庭、地域住民、関係諸機関との連携を図っていく。

特に、ノーテレビ・ノーゲームデーやあいさつ運動等の取組や、定期的な会議での話し合い、なかよしの日の活動等をとおして、心の教育の充実に取り組んでいく。

今後も職員の削減が進む一方で、困難な行政運営が予測されるが市職員としての経験を生かしながら、職員一人一人の育成を積極的かつ前向きに取り組んでいく。

**議員 職員の異動は適材適所に**

**議会の活性化について。新庁舎建設について質問した。**

## 世界に誇る縁がわ機能

## 玉名市消防団の組織再編を問う

より検討と並行して、機能別分団制度についても、再編後の組織体制の施行を平成25年4月1日に目標設定し、消防団、各地域等と連携し、具体的な検討を行う。

## 5歳児健診を実施せよ！



青木ひさし

**議員** 現行の健診では、また発達障がいは発見できない。

**5歳児健診を実施すべき！**

**健康福祉部長** 現行の3歳児健診では、軽度の発達障がいを発見することは難しいと言われば、5歳児健診は有効なひとつ手段と考える。しかし、発達障がいをきちんと診断できる医師等の人員体制や、保護者への告知の難しさ、発見後のフォロー体制など様々な課題が多い。保育園等との連携をとりながら発達相談事業をさらに充実させ、他自治体、国、県の動向を見守りながら検討していく。

議員 発達障がいの教育支援について取り組みは。

**特別支援教育の取り組みを示せ！**

議員 発達障がいの教育支援

について取り組みは。

## 教育長

玉名市立の学校には、

学ぶ場として、通常学級に特別支援学級が用意されている。

通常学級において学ぶ子どもたちの場合、学級担任や教科担任をサポートする形で「特別支援教育支援員」が該当の児童生徒の学習等を支援し、

教育効果を高めるようにして

いる。

## 学校現場でのフッ化物洗口の導入を危惧する

今年はなかつたがなぜか？障

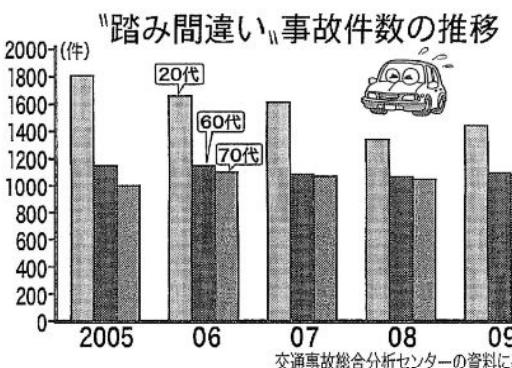
がい者就労支援実績はあるか。

議員 学校でのフッ化物洗口は問題があり、導入はさけるべきだが、現状のブラッシングの予防で充分ではないか。

教育長 国や県の動向を見た時、フッ化物洗口は広がりを見えると思われるが、本市の

小中学校にフッ化物洗口を取り入れることについては、慎重でありたいと考えている。

それは、フッ化物に対する安全性を疑問視する意見があること、毒性のあるフッ素を扱う場合、危機を完全に回避する環境はない。



が検出されたことを理由に事業を終了した。しかし、循環型社会の形成という面での新エネルギー導入の取組みについては今後も継続する。

## 新採の研修風景



▲ 新採の研修風景

## バイオマス燃料の菜の花プロジェクトは

議員 総合支所の窓口業務のサービス低下、職員不足はないのか。

議員 総合支所の窓口業務のサービス低下、職員不足はないのか。

議員 総務部長 業務の複雑さ、膨

大な処理件数等から本庁をワ

ンストップサービスへ移行す

ることは困難。多様な手法の下、安定した行政サービスを維持する。

そこ循環型社会の構築が大切であり市民参加型が不可欠。

議員 菜の花プロジェクトが本年廃止の理由は！今この時

重要な菜種の量が収穫できなかつたこと、菜種油に心臓障害

に影響があるといわれる成分

議員 発達障がいの教育支援

について取り組みは。

**特別支援教育の取り組みを示せ！**

議員 発達障がいの教育支援

について取り組みは。

**5歳児健診を実施せよ！**

議員 発達障がいの教育支援

について取り組みは。

## 一般質問

## TPPの本市農産物への影響とその対策は



吉田きとく

関税率が低く、あまり影響はない」と考えられるが、米麦を中心とした一般作農家や畜産農家への影響は計り知れない。今後の政府の農業政策の動向を注視しながら、適切な対策を講じたい。

**議員** 市の派遣（出向）職員について九州看護福祉大学、公立玉名中央病院、社会福祉協議会への出向見直しは。

**市長** 玉名中央病院、玉名市社会福祉協議会への職員派遣については、派遣の必要性を十分に考慮しながら検討したい。

※その他、内憂外患日本の情勢について市長の認識と思いを聞き、国家意識、危機意識、危機管理について思いを語つた。

**議員** 安全で安心して暮せる  
社会。ＴＰＰ（環太平洋経済  
連携協定）について。  
**産業経済部長** 日本の農業へ  
の損失が懸念される。実際に  
熊本県の試算において2008  
年の県農業産出額の37・6%

**議員 教育勅語の「子は親に孝養をつくす等について**  
**教育長 改正教育基本法に基づいて実施されている学習指導要領を踏まえて道徳教育の推進を図る。**

A black and white photograph showing several students in a classroom environment, focused on their work at a long table. They appear to be engaged in a practical activity, possibly related to electronics or robotics, as evidenced by the various components and tools on the table. The students are dressed in dark uniforms, and the room has a functional, educational atmosphere.

### ▲ 小学校に於ける理科授業風景

**議員** 景気回復が見込めないなか、法人税、個人税とも落ち込んでいる。一方インフラ整備は待ったなしで、市民の期待は大きい。その様ななか、眠っている財産はないか。(①)



福田友明

## 「普通財産」 眠つていませんか？

有財産利活用基本方針」の策定作業を進め、遊休財産の現状と課題、遊休地利活用の基本的な考え方を整理し、平成23年度から隨時公売を進めていくよう取組む。

**企画経営部長** 現在 公売可能な遊休地として12件、1万438・98m<sup>2</sup>を考えている。遊休地の管理状況としては、昨年度に旧八嘉保育所や西築地団地など敷地内の剪定や除草費用で年間13万5千910円の管理費用を支出している。今後は管理が必要な用地については、本年度中に「玉名市未利用市

遊休地はどれくらいあるか?  
②利用状況と管理費は?③防  
犯上も問題であり、利用計画  
がないのなら売却の考えはな

**職員採用について**  
**専門職採用の考え方は**

A black and white photograph of a modern architectural complex. The main building has a long, low profile with several large, dark-framed windows. A prominent feature is a cantilevered upper level supported by four thick columns, which extends over the main structure. In the foreground, a large evergreen tree stands on a grassy lawn. The sky is bright and clear.

#### ▲ 廃墟となった第一保育所跡地(岱明)

えはないか。必ずしも定数削減にこだわる必要もないと思つが。

総務部長 職員採用について  
は、合併後10年間は退職者数の3分の1を新規採用する方針。専門職試験の年齢要件については今後検討する必要がある。専門職の採用については、現在でも必要に応じ検討してきているが、今後も新規採用の枠のみならず、高度な専門性や知識経験を持つた方の中途採用を検討するとともに、任期付職員の採用に取りくんでいく。

**庁舎は中心部から動かさない！**



宮田知美

できない理由は何があるのか。

**市長** 「次の時代を担う世代に負担を強いるような投資的経費は抑えたい」というのが私の持論であり、可能な限りの事業費削減を図らなければならぬ。また、現在地は建設できない理由はない。

**議員** 2010年から25年後に熊本180万人から151万人の17%減と数十万人単位で人口が減少すると推測される。この5年間で1,000の小学校が全国で閉校した。また、

### 近隣市を参考にせよ

**議員**

山鹿市は決定していた候補地から人口減・他の場所での余分な新たなインフラ整備の費用・中心部の疲弊・公務員優遇是正、職員から駐車場代用3,000円を徴収・住民の理解等を考慮し元の中心部へ変更した建設計画を参考にする考えはない。

**市長** 建設位置がどこになるよりも、合併特例債の適用期限内の完成は守るべきこと。山鹿の状況も承知しており、各方面からいろいろな意見を伺っている。最終的に費用面も含め、総合的に判断したい。

「60億円の新庁舎は豪華すぎる、30億円削減する」考えに変わりないか。

また、庁舎が移転すれば現行地域の経済は一変し失業者が確実に生まる。現在地に建設するのに解決

### 一般質問

の新庁舎建設は、将来市民に負担を押し付ける心配がある。併特例債に頼り多額の借金で新庁舎建設は、将来市民になっていく中、優遇される合併特例債に頼り多額の借金で新庁舎建設は、将来市民に負担を押し付ける心配がある。

「60億円の新庁舎は豪華すぎる、30億円削減する」考えに変わりないか。

また、庁舎が移転すれば現行地域の経済は一変し失業者が確実に生まる。現在地に建設するのに解決

### 新庁舎、市長の早急な決断を求める!!



福嶋譲治

**議員** 新庁舎建設費の削減を論点に市長に当選されて1年余り、今だ新庁舎の場所の決定もされないまま、検討委員会の答申も生かされていない。

新しく凸版印刷跡地が提案され、合同庁舎横に広がる新庁舎建設候補地の一つ



▲ 国道208号線から市庁舎を望む

れたが、これまでの経緯を踏まえ、行政の継続性を考えた時市民会館付近に即断即決すべきだ。

**市長** 検討委員会から現在地と市民会館付近の2カ所に絞り込んだ建議書を提出いただいた。それに加え、移転する立地条件や敷地面積等、十分検討に値すると判断したため、候補地の一つとして加えた。

凸版印刷玉名工場の敷地が、打診中だが、できるだけ早く提示いただけようお願いしている。金額が提示されたら、3カ所の中から議会や地域協議会からの意見を参考にして、市内でも十分に検討し、遅くとも来年度の当初予算に計上できる時期までには決定する。

**議員** ことあるごとに6次産業を提唱されるが、玉名農業にとって起死回生となりうるか。玉名独自の農業対策は?

**経済産業部長** 今年度は、新幹線開業に向けたおもてなしの一環として、JAたまな、天水町輝く女性づくり協議会において商品開発を先行して



▲ 合同庁舎横に広がる新庁舎建設候補地の一つ

いる。今後の推進方策として、有職者で組織する6次産業活性化委員会（仮称）を設立し、6次産業化の確立に向けた施設の検討や支援制度のあり方について検討する。

また、1次産業、2次産業、3次産業相互に協力すること

を目的として、6次産業化に向けて各産業分野が集う異業種交流の場の提供を行い、特産品開発に向けた連携強化と意見交換の体制整備に努める。

※その他、①新玉名駅周辺整備②入札問題（梅林・大麻記念館）③定住化促進を質問。

## 職員の異動について問う



前田政治

**企画部長** 現行の30万円未満を50万円に改められないかと、いう件については、今後実情なども含めてさまざまな観点から慎重に検討を重ねる。

**議員** 合併後、職員数は予定以上に減少し、住民サービス低下が心配。来年度の職員異動はどのような方針のもとでされるか。

**市長** 次の2つの視点により行っていく。  
①これまで推進してきた事務事業や組織機構の見直し等を更に推進していく。  
②人事課で実施した人事ヒアリングや企画経営課で実施している各課の業務分析の結果も参考にしながら、特に市民の方と密接に関連するサービスを低下させることのない様安定した行政運営を行う。

**議員 小規模工事等契約事業者登録制度で、事業価格を30万円から50万円未満に引き上げることについて見解を。**

**議員** 住宅リフォーム助成の実施について、市長の見解は。

**市長** 九州新幹線の全線開業という二度とないタイミングを効果的に活かすためにも、定住人口の増加と地域経済の振興につながる住宅リフォーム助成制度などの施策について検討する。

**議員** 国保医療費一部負担金の減免の条例化と、市民への周知について問う。

**健康福祉部長** 本年9月に国の減免基準が示された。国及び他市町の減免基準を参考に、本年度からの実施に向けて要綱等の整備を検討したい。なお、制度実施にあたっては、趣旨、基準、申請手続き等について、市広報やホームページ等で周知を図る予定である。

**議員** 世界的な枯渇的資源争奪戦の中で日本は常に翻弄され窮地に立たされる。今後、国内資源の活用と循環型社会の推進が急務となり平成21年から間伐紙（古紙70%、間伐材

## 住宅リフォームの助成は



▲玉名中央病院の受付

材30%）も調達可能となつた。

グリーン購入への取り組みは。

**会計管理者** グリーン購入法の基準緩和を受け、間伐材を使用した再生紙の供給が開始され、間伐材の需要拡大や地

球温暖化防止への貢献を図る観点から推進に努めてはいる

が、単価がやや高い面もあり、一部の部署で使用している。

今後も物品購入については、出来るだけグリーン購入を実践し、必要性の考慮による購入数量の削減、リサイクルなどによる廃棄物の削減及び省エネ商品による使用エネルギーの削減に努める。

※その他、自治振興公社臨時魅力ある情報を広く知つてもらい、多くの方に参加・体験・交流していただけるよう

新玉名駅前広場にて行います

3月12、13及び20日の3日間、新玉名駅前広場にて行います

**職員訴訟事件** 玉名市臨時職員について質問。

**グリーン購入で  
国内資源活用の道を開け**



松本重美

**新幹線開業イベントで  
玉名を売り出せ**

**議員** 新幹線開業は玉名をアピールする絶好の機会で駅前広場を利用したB級グルメ大会が考えられる。金が掛らない割には多くの集客とかなりの経済波及効果が期待できる。

官民一体どのような開業イベントが企画されているのか。



▲開業イベント会場となる新玉名駅前交流広場

**企画経営部長** 1月22、23日

「薬草」を使った料理やスイーツの味を競う「薬草グルメグランプリ」を市民広場で開催し、「玉名ならでは」の開業イベントを行う。

また開業時のイベントは、県北地域の食や文化などを

魅力ある情報を広く知つてもらい、多くの方に参加・体験・交流していただけるよう

## 市民会館の安全性と その将来を問う(再)



藏原 隆浩

優先する。今後は「玉名市未利用市有財産活用基本方針」を整理し、利活用を図る。

## 新庁舎問題に取り組む 市長の姿勢について

## 議員 新庁舎問題における情

**議員** 6月議会での答弁を踏まえ、その後の進捗状況と今後の予定を再度問う。また耐

**震診断を実施しないのはなぜ。**  
**企画経営部長**　耐震診断は実施していない。建設後43年を

経過し老朽化が進んでおり、必要性が認められる修繕で対応し、今年度に排煙ダクトと屋上防水の修繕を行う。また、全面改修か建替えを行うか早い時期に結論を出したい。

## 未利用市有財産の 処分・利活用を図れ！

**議員** 現在利用していない市

**議員** 現在利用していない市  
有財産の処分・利活用について、方針と具体策はあるのか。  
**企画経営部長** 財産の利活用、維持管理費の支出の観点から、売却を進める。但し、まずは地域住民や市内企業の活用を

**企画経営部長** 現在地での場合、26年度中に本庁舎が完成するが、立体駐車場等の工事が27年度まで続く。市民会館付近は、事業認定等の手続きで27年度末、凸版印刷は、26年度中の完成を想定している。



永野忠弘

**新庁舎建設地を  
是非市民会館附近に！**

**議員**  
南関町への産廃処分場  
計画への対応は、  
市民生活部長 不安解消のた

めに住民への説明と県への報告を徹底し、南関町、和水町の状況を見守つていきた。

農業行政について

議員 チェンジ玉名で示してある農業専門家、技術者を探し、農業の体質を高める事には賛成である。予算も伴へ



## ◆ 雑草が覆う「築地・水小屋住宅跡地」

が出て遅れている。凸版印刷との交渉を市長一人では透明性から疑問である。金額は提示してあるのか、期限は示しているのか、特例債に間に合うのか同じ二つ

事であるのでしつかりした目的、専門家、技術者の応募方法人數等、6次産業の活動状況も合せて伺いたい。

**市長** 本市の農業振興を図るため、農業経営や生産・加工などの農業専門家や技術者を採用し、農業経営者に対して指導や助言を行うこととしている。採用方法や人數等は検討中である。



#### ▲新庁舎建設候補地の市民会館附近

## 一般質問

**文化センターも駐車場不足で使えない！**



近松恵美子

判断すると言われるが、市長の言われる「立地条件」とはどういうことか。

**市長** 立地条件とは、位置や敷地の面積などの条件。

**児童の低体温の実態調査を！**

**議員** 巨額を費やして建設した文化センターも今や駐車場不足で使えない、という声を聞く。現庁舎では、文化センター利用者のための平面駐車場の確保はできているのか。

**市長** その分を考慮してある訳ではないが、立体駐車場の整備により駐車台数は増える。

**議員** 凸版跡地に新庁舎を建設した場合、朝夕の出退勤時に職員の車が4～500台出入りすることで国道は混雑し、通学児童に危険性が及ぶ。どのように考えているのか。

**市長** バイパス開通後、渋滞はある程度解消できる見込み。

**企画経営部長** 国道には右折レーンの設置も想定している。

**議員** 新庁舎建設位置を決定するにあたって、市長は「敷地面積と立地条件を考えて」

**議員** 子宮頸がんワクチン導入の考えは、助成すると市の負担はどのくらいになるか。玉名市で若年者のガンの死亡はどのくらいか。

**健康福祉部長** 本市においても実施できる様現在検討中です。実施すれば約5千600万円必要。若い人のガンの死亡率は約3割で年々増加している。

**議員** 体温低下は免疫力低下に繋がると言われている。近年児童生徒にも低体温が増えており36℃以下の子どもが3割はいると言われている。玉

名市でも実態調査をしないか。**教育長** 学校保健では低体温の定義が、まだ明確でないため実態の把握は行っていない。基本的な生活習慣を身につけて健康づくりに努める。



▲市役所と共に用の文化センター駐車場

行回数増加、玉名21の星事業や、社会情勢変化で、災害時要援護者計画協力が、地域の各種団体の組織力低下で、地域代表の役割が増加している。また、煩雑な手続きが負担感につながっているので、取り組みは分かりやすく、手続きは簡略化していきたい。

えられる施策を積極的に講じる。

**議員** 玉名市の高齢化率は4年後は30%を超える見込みと

の事だが、後期高齢者の健診と認知症の検査はどうなつているか。

**議員** TPPと今後の農政に対応する玉名市の取り組みは安全安心な食糧が供給出来るのか。

**産業経済部長** TPPに加わった場合、農業へ多大な損失を招くとともに食糧自給率の低下などの影響を懸念している。農業所得向上のためには1次、2次、3次産業の連携を含めて6次産業として検討し、異業種交流の場の提供により、耕作放棄地の解消にまでつなげたい。また、市、JA、生産者代表で組織する野菜振興協議会で資機材の試験研究を行い、その成果が認められるものは早期事業化を行う。今後も、関係機関との連携を強化し、安全安心に応



江田計司

**区長、民生委員等役割と負担増は**

**議員** 合併後、市職員の大幅な減少していく事により区長、民生委員等役割と負担が増加しているのではないか。  
**総務部長** 合併後の行政運営統一の中で、例えば広報紙発行



▲高齢者の健康相談の様子

## 陳情「所得税法56条の廃止を求める意見書を採択

### 付託された補正予算 請願について慎重審査

付託された案件は議案4件、請願1件、継続分の陳情を含め3件、今回の補正予算では歳入の主なものは、地方交付税の追加や県支出金、寄付金、市債の追加などです。寄付金の質疑では岱明地区の岱陽堂さんからのもので岱明中の寄付であるとの答弁。歳出では人事院勧告に基づく給与の減額、天水八久保地区のえのきの再生費などで全会一致で可決した。「手数料条例の一

部を改正する条例の制定」も全員異議無く可決した。

付託された案件は議案4件と請願1件。委員会での主な質疑応答は次のとおり。議第93号中付託案件関連①衛生費関係、【質疑】肺炎球菌ワクチン接種は、検討されているか。【答弁】乳幼児対象の当該ワクチン接種は、先の国会で承認され今後県の説明を受け検討する。②教育費関係、【質疑】学校図書蔵書充足率、司書の配置、学校図書室の利活用は充実を図るべきではな

いが。【答弁】学力向上の観

用に関する条例の制定について」では任期つきの職員をえて短期間やとう必要があるのかなどの意見が出され賛成少數で否決した。

「工事請負の契約の締結について」ではし尿処理場の老朽化により施設を整備するもので総合評価方式で正当性が薄いと採決の結果賛成少數で否決された。陳情第7号・8号はいづれも全員異議無く採択した。

### 新幹線開業を控え、 駅前駐車場条例制定

付託された案件は議案4件、點からも図書の充実はと請願1件。委員会での主な質疑応答は次のとおり。議第93号中付託案件関連①衛生費関係、【質疑】肺炎球菌ワクチン接種は、検討されているか。【答弁】乳幼児対象の当該ワクチン接種は、先の国会で承認され今後県の説明を受け検討する。②教育費関係、【質疑】学校図書蔵書充足率、司書の配置、学校図書室の利活用は充実を図るべきではな

いが。【答弁】学力向上の観

用に関する条例の制定について」では任期つきの職員をえて短期間やとう必要があるのかなどの意見が出され賛成少數で否決した。

## 磯の里 指定管理者は（株）三勢に決定

### 常任委員会

### 文教厚生・総務 建設・産業経済

付託された案件は議案2件。主なものは商工業振興費の地上デジタルテレビ放送受信施設等整備事業補助金2千590万3千円の増額、内訳は共聴アンテナが1地区高性能アンテナが2地区及び既難視地区の現金分と実績見込み分の差し引き分の合算額、なお、今年度の難視地区補助金の実績及び見込は、19地区717世帯で1億1千622万9千円。共聴アンテナが14地区高性能アンテナが5地区、審査

を終了し議第93号中付託分については全員一致で可決。次に議第110号指定管理者の指定は潮湯の指定管理を行つて、(株)三勢に25年3月31日迄の管理権を全員一致で可決。また、その他で大儀まつりについては昨年より参加チケットも盛大に終つた。さくら咲く券は現在で1億2千800万円の販売があつたと

が観客数は多かつたとの事。グルメ部門も盛大に終つた。さくら咲く券は現在で1億2千800万円の販売があつたと

が観客数は多かつたとの事。グルメ部門も盛大に終つた。さくら咲く券は現在で1億2千800万円の販売があつたと

## どこに建つ！新庁舎

### 新庁舎建設特別委員会

11月1日と30日に委員会を開催。新庁舎設計画の進捗状況の説明を受けたが、まだ凸版印刷から金額提示がなされていないのが現状。委員から、凸版印刷の金額がわからなければ現庁舎跡や市民会館付近との十分な比較・評価が出来ない。合併特例債期限の27年度末までに建設が間に合うのか。現庁舎を移転する場合は、議会の三分の2以上の同意が必要になつてくるが丈夫か等々の質疑。執行部から、場所

によつては厳しいところもあるが、3案のどの場所に決まつても合併特例債期限までに間に合うよう建設したいと考えている旨の答弁。

また、12月議会で付託案件の「現在地に新庁舎建設を求める陳情」を審議。委員から、凸版印刷からの金額提示がない中、ほかの2案と比較できない。また、今回採択すれば、ほかの地区からの陳情が受けれないなどの意見が出て、全会一致で継続審査とする。

## 一般会計は賛成多数で認定!!

### 決算特別委員会

10月26日、27日の2日間にわたり決算特別委員会の審査を行つた。平成21年度一般会計のほか、9件の特別会計、企業会計2件の歳入歳出について綿密且つ多岐にわたり質疑が行われた。一般会計についてまず歳入未済額や不納欠損額についての質疑があり自主財源の確保に努める必要があるのでと執行部への対応が異議なく認定するものと決した。

問われた。人事異動による人件費の増額に対する質問、また前議会の一般質問にあつた大麻記念館修繕の隨意契約について質疑が集中した。一般会計についての審査が終了し異議があつたものの賛成多数で認定と決した。特別会計9件、企業会計2件

## 新幹線新玉名駅周辺整備・玉名バイパス建設促進特別委員会

### 新玉名駅前3.2haの開発構想、職員・民間・委員からの提案続々

9月28日と11月22日に委員会を開催し、今年度中に開発構想を示すとしたままの執行部を横目に各種提案に耳を傾けた。1、市職員からの提案。「多目的広場的活用。」＝財政負担を勘案し、屋根付きステージのある広場を整備し、各種イベントに対応。2、商工会議所等検討メンバーによる提案、①「米俵交流公園構想」＝大俵のモニュメント、お米をイメージした小山を配置。②「音楽ホール+イベントホールの併設」＝

9月28日と11月22日に委員会を開催し、今年度中に開発構想を示すとしたままの執行部を横目に各種提案を植樹。直売所も設置し農産物の販売促進に寄与。③「森の中の駅」というコンセプトを活かし、小岱山も含めた里山整備。④「人が集まる娯楽という観点から整備」⑤「県のプロジェクトの規模拡大」⑥「県の施設を誘致」など提案された。民間の参入が実際に動き出した今、無秩序な開発だけは避けなければならぬ。開業まで80日を切つた。

## 視察報告

### 駅周辺の整備について 同規模自治体に学ぶ

11月11日、12日で視察研修を行つた。テーマとし、人口も同規模の自治体に今回は上越新幹線「本庄早稲田駅」（本庄市）の周辺整備と、さいたま市の「鉄道博物館」見学。1日目の本庄早稲田駅周辺整備については、施行面積64・6ha（宅地30・7ha、公共用地24・7ha、保留地9・2ha）。事業費140億円。整備構想策定にあつては県・市・早稲田大学・有識者・地権者で検討会議を構成し協議を重ね、「孫子の代まで引き継げるまち」（職・住・遊・学「本庄早稲田の杜つくり」）を

あつて参考となる開発事例であつた。2日目は「鉄道博物館」を見学。過去の委員会において委員から提案された「新玉名駅前の誘致産業」の一つであり、「鉄道オタク」を取り込む施策を模索するもの。当該施設は、子どもたちの利用にはもちろん、青年から高齢の方までが楽しめる施設となつておられ、丸1日かけても見ることができないような、あらゆるコンテンツが用意され、大変有意義なものとなつた。

## 第5回市議会 (臨時会) 報告

### TPP交渉参加に 反対する意見書 内容は次のとおり

第5回臨時会が11月30日に開催され、上程された議案はすべて原案どおり可決した。議案4件及び追加1件、専決処分の報告2件、陳情1件。議案及び陳情の委員会付託にともない総務・産業経済・建設の各委員会も開催された。

#### 主な内容は

- 市議会議員の議員報酬、費用弁償に関する条例の一部改正。
- 市長等の給与に関する条例の一部改正。
- 市一般職員の給与に関する条例等の一部改正。
- などいざれも報酬・給与の減額を図るもので12月1日より施行された。
- またTPP(環太平洋戦略的経済連携協定)交渉参加に反対する意見書の提出に関する陳情も採択され、日程追加の後、提出した意見書案を可決した。

1、経済連携協定(EPA)は、交渉参加国の相互発展と繁栄を本来の目的とすべきであり、我が国が、環太平洋戦略的経済連携協定(TPP)交渉に参加しても、この目的は達成できない。したがって、我が国の食糧安全保障と両立できないTPP交渉への参加は、断じて認めることはできないものであり、政府のTPP交渉への参加方針は、撤回すること。

### 陳情審議結果

	件名	所管委員会	委員会結果	本会議最終結果
陳第6号	TPP(環太平洋戦略的経済連携協定)交渉参加に反対する意見書の提出に関する陳情	産業経済委員会	可決 (全員一致)	可決 (全会一致)

#### 意見書

※次の意見書(案)を可決し、関係機関に送付しました。

◎TPP(環太平洋戦略的経済連携協定)交渉参加に反対する意見書

玉名市ホームページ  
市議会サイトでも  
閲覧できます。



玉名市のホームページ  
<http://www.city.tamana.lg.jp>

議会事務局TEL(75)1155

市議会定例会で本会議を傍聴できるのは、開会(提案理由の説明)、一般質問、閉会(採決)です。なお、日程につきましては3月定例議会予定(下記)をご覧ください。

議会を傍聴  
しませんか!

市議会は誰でも傍聴できます。 庁舎西側(正面玄関前駐車場の右手)から直接傍聴席(3階)に入る事ができますので、お気軽にいでください。傍聴席は60名分設けてあります。また、各総合支所1階ロビーにもインターネットの中継テレビを設置しています。

28日	18日・22日	16日~17日	15日	11日	10日	7日	3月4日	2月25日	議会運営委員会
月曜	金曜・火曜	水曜~木曜	火曜	金曜	木曜	月曜	金曜	金曜	定例議会開会
定例議会閉会	採決	文教厚生委員会	建設委員会	総務委員会	議案の委員会付託	一般質問	一般質問	一般質問	提案理由の説明

※都合により変更になります。

3月定例議会予定



▲議会報編集特別委員会委員「左から福田、江田、藏原、近松副委員長、高田委員長、田畠、中尾、北本」の各委員



▲ 玉名市長会協議会から傍聴に来られた各校区区長

市議会では、議会を傍聴された方々から、市議会や市政に関する要望等をお聞きするため、御意見箱を設置しています。

# 御意見箱から

次の方から御意見をお寄せいただきました。

議会傍聴にご意見を頂き  
ありがとうございます。

③傍聴人の少なさは、市民の市政への不誠実が原因なのでしょうか。責任は市民にあるのでしょうか。議会関係者（市長・行政職・議員など）の声をお聞かせ下さい。市議会で表明して下さい。

④傍聴人が少ない原因は、議会関係者が原因だと反省化して、幅広い市民が傍聴できる体制を構築して下さい。『うしたら良い』など市民の提案を待たなくてその位の見識は、議会関係者の方々は、持つてこないしゃると思ふま



宮田知義

な提案理由の説明にもかかわらず0人は非常に残念です。ご指摘のとおり傍聴者が少ない原因は議会関係者の努力不足だと思います。傍聴は市政や市議会活動に触れる最も身近な方法であり、自分が選んだ市長や議員の市政への方針など実地に見聞できる場ですので、多くの市民の方々が傍聴されるよう多方面から研究をしていきたいと思います。

12月議会の傍聴者数は開会

## 杉村勝吉議員 逝去

玉名市議会議員の杉村勝吉氏(76歳)は、平成22年10月22日に亡くなられました。

杉村氏は昭和58年に旧岱明町議員に初当選した後、平成17年10月合併の玉名市に於いても議員に当選され、通算27年6ヶ月にわたり、旧町議・市議として政治の発展のためご尽力されました。

ここに謹んで哀悼の意を表し、ご冥福を心からお祈りいたします。

「新玉名駅に  
『必ず花ひらく』詩碑を！」



有明朴の会 本田智子

祈りの詩人坂村真民さんの詩は、人生の応援歌・心の薬として多くの人に敬愛され、現在海外の34基を含め全国に、738基の詩碑が建立されています。

「必ず花ひらく」の発祥地が玉名市田崎にあります。このことは、玉名の地名と共に世界に誇る宝です。この宝を観光に活用して経済効果を図ると共に、真民詩を広め、他を思いやる心豊かな人が住む市になりますよう期待します。

「みんなが主役でおもてなしを」



横島町婦人会長 田上勝子

新幹線開通まで間違いないなく100日を切った。玉名市民に期待と夢は広がる。私の町横島は、観光客を始めとするすべてのお客様に

あともてなしを」と書くべきだ。加藤清正公の干拓工事で、海から生まれた町なので、農産物のイチゴ・トマト等、海産物ではアサリに海苔と全国に誇れる産地である。

そこで、新幹線開通を機に素直にPRができるといなあと思います。

婦人会も積極的に「町づくり・ふるさとづくり」に参画、各種団体と一緒にお客様を心からお迎えし地域活性化につなげたいと思います。

市民の声・新幹線特集

「これからは料理とおもてなしの心で」



農家レストラン「果夢樹」経営 坂本かつみ

が毎週のように開かれています。これらは玉名の特色を活かした料理とおもてなしの心で玉名において下さった人達にあたたかく、真心こめて接し、「ああ、玉名にまた行きたいなあ」と思つて頂けることが大切だと思います。

又、個人的には、神戸に暮らす妹が里帰りしやすくなり多々帰つてくれることに心が弾みます。私自身も全国にいる、グリーンツーリズムで知り合った友に会いに出かけたいと思います。

「平成23年の夏  
友人の日記には…」



民生委員 吉村美智子

「湯煙り♪ただよう♪玉名の街は♪」と優しくBGMが流れ、新玉名駅に新幹線ツバメが滑り込んだ。改札口を出ると20年ぶりに

会う友達のみつちやんが、笑顔で手を振つて迎えてくれた。玉名の歌も、このトレードマークの張りぼて猫もすべて玉名市民の手によるという。見回すと県産材をふんだんに使つたという柱や天井も、降り立つた人をほつとさせてくれる。駅前広場の広さも緑が多いのもいい。子ども達の声も賑やかだ。玉名に来て良かつた。温泉と薬草と人情の街は期待どおりだった。人々が活きている……と書くだろう。

編集後記